

第100回

ひきこもり・不登校・障がいなど

様々な生きづらさの方を支える"ご家族"中心の座談会

ひととこオフ会

ひととこオフ会 第100回の開催にあたって、hito.toco代表の宮武とひきこもり経験者のささらぎ氏によるトークセッションを開催します。お二人には、ひきこもり当時の生活や心の動きを率直に語っていただきます。

トークセッション後には、参加者同士ので座談会も実施します。



登壇者：宮武 将大

一般社団法人hito.toco代表理事。小学6年生の時に不登校になり、そのまま20歳までひきこもり生活を送る。家族の関わりと働くことがきっかけとなり社会復帰。2014年から自分の経験を活かし、支援活動に取り組む。



登壇者：ささらぎ（30代男性）

ひきこもり経験者。学生時代にいじめを経験したことが原因で、高校卒業後17年間にわたり自宅にひきこもる生活を送る。34歳の時にひきこもり支援機関やプログラミングスクールを通じた他者との交流を経て社会とのつながりを得る。

2026年 4月12日 日 10:00 ～ 12:00 (9:30～受付)

会場

一般社団法人hito.toco 高松市瓦町2-2-13 新瓦町ビル3F

ことでん「瓦町」駅徒歩5分 お車でお越しの方は近隣駐車場をご利用下さい

対象

ひきこもり・不登校・障がいなど様々な生きづらさのある方を支えるご家族、当事者・経験者、支援関係者など

申込

QRコードを読み取って申込みフォームからお申込みください

※定員に達し次第申込を終了致します

定員

20名（参加費無料）

